

お知らせ

・・・掛合小学校ホームページ、リニューアル公開しました！4月から6月までのニュースはリアルタイムでなく後から作りましたので、おおざっぱなお知らせになっていることをお許しください。これから、どんどんいろいろな記事を載せたいと思います。ご期待くださいね♡

地域コーナー～お世話になっています

地域の皆様にはいつもたいへんお世話になっております。ことあるごとに子ども達にはそのことを意識してほしいと思っています。この頃では、

- サルビアの苗をわかさ会からいただきました。わかさ会の皆様には、体育館への坂道にある「しあわせ花壇」のお世話もしていただいています。子ども達が何気なく通る入り口ですが、この美しい花壇を是非見てほしいと思います。いただいた苗もしっかり育てます。
- 民生児童委員の皆様には、朝のあいさつ運動をしていただいています。子どもの昇降口近くで声をかけていただくと、子ども達もあいさつをし、とてもいい朝です。
- へちまの苗を安食厚様からいただきました。安食様には、フェンス側の花壇の草取りなどお世話になっております。
- 五年生のサンレイクでの宿泊訓練には、ボランティアとして藤原武志様、森山緑様、福島富枝様にたいへんお世話になりました。子ども達と一緒にいろいろな活動に参加してくださいました。
- 一～四年生の遠足では、各地域の方々にお話をさせていただいたり休憩場所を準備していただいたりして、お世話になりました。

また、登校中にはいつも声をかけてくださる近所の皆様や交通指導員の皆様もいらっしやいます。ありがたいなあと思います。もしも、いけないことをしていたら子ども達に叱ってほしいと思いますし、いいことをしていたらほめていただきたいと思います。

ろうかふき！よーい、どん

掃除の時間の様子です。前館の廊下ふきをしています。一斉にふきだす様子はとてもかわいくて、思わず写真にとりたくなりました。ぬらさないぞうきんで走るのはいへんで、ころびそうになりますが、がんばっています。なんだか昔を思い出しませんか？



聞き方名人(初級・中級)

全校で「聞き方名人」をめざそうという取り組みを始めました。これは、授業中やその他の活動の時に、しっかり友達や先生の話をお聞きしようということから全校残らず取り組むことにしました。

聞き方名人(初級)は、

- 1 いちど手をおく
- 2 体をむける
- 3 終わりまで聞く

聞き方名人(中級)は、

- 1 いちど手をおき体をむける
- 2 うなずきながら
- 3 終わりまで聞く

です。何度も何度も繰り返して指導しています。学年にかかわらず、初級目指してがんばっています。すぐに中級になれる人もたくさんいますが、学級全体がそろそろには努力が必要なようです。

これは、誰でもその気になればできることです。家庭や地域でも、声をかけていただくと励みになると思いますので、よろしくお願いします。

掲示の紹介

校内の6月の掲示を紹介します。雨の季節ですが、きれいな掲示で校内は明るいです。

月ごとのできごと

月ごとに子ども達の活動を写真で紹介しています。



読書の木

学年のおすすめの本を読むと、冊数に応じて色の違う花を咲かせます。まだ3つだけですが、これからたくさん咲くとされます。



男女共同参画月間

市男女共同参画センターから本を借りて展示しています。いい本がたくさんあり、立ち止まって読んでいる子ども達が多いです。



岡田様からお借りした写真

いつも素晴らしい写真を子ども達に見せてくださっています。みんな興味津々で見えています。

これは、夜桜の掛合小と、若田船長が乗った宇宙船の軌跡です。



お話ボックス

毎週水曜日のお昼の放送「校長先生とMさんとAさんのお話ボックス」の時間(MさんとAさんは水曜日の放送当番です。3人でぎこちない掛け合いをしながら進行しています。)は、校長の出張等でなかなかできませんが、先日3回目の放送をしました。

◎3回目

登校中の話。学校の坂の下にいつも立っているが、国道にある横断歩道を渡っている子が交通指導員さんへ大きな声であいさつしているのが聞えてきた。こんなところまで聞えるのはすごいと思った。それは、一年生のSさんだった。他にも、大きなあいさつをしてくれる人がいて、とてもうれしい。

横断歩道の渡り方がいつもきちんとしている班があって、いつも感心している。その班は、人数が多いので横断歩道を渡る時はいつも前と後ろの2列にまず並び、それから班長が「右見て・左見て・右見て・手を挙げてわたりましょう」と言い、みんなでわたる。副班長さんは最後にみんなの様子を見ている。

そんな当たり前前の渡り方をきちんとしている班だ。消防署のABC(あたりまえのことを ばかにしないで ちゃんとやる)を守っている。

このお話をした次の日は、なんとたくさんの方がいつも以上に大きな声であいさつしてくれました。全員が自分からした班も増えました。そして、きちんと横断歩道をわたる班がとても多かったです。

掛合の子は、いい子ばかりです。

ゴミのたいさくせん

19日は「ゴミ0たいさくせん」として、掛合の保小中高4校園交流の活動を行いました。保育所庭、旧掛合小学校校庭、掛合中学校校庭、掛合分校校庭、多根、松笠、人間、波多地区の交流センター付近に全部の子ども達が班に分かれて、草取りなどの活動を行いました。この活動のいいところは、地域の皆様とふれあい、清掃活動をとおしてふるさとへの愛着を深めることができること、各学校のいろいろな年齢の子ども達が交流し、話をしたり教え合ったりしながら関わることができることだと思います。

また、はじめの会や終わりの会の進行や交流の計画は、高校生と中学生がしっかりと行いました。いい天気の中、活動できました。子ども達の感想などは7月号で紹介します。



緑の募金

児童会の環境委員会では、緑の募金を呼びかけています。募金は、島根緑化推進機構に送ります。

18日・19日の朝、廊下に立って委員会の子どもがみんなからの募金を箱に入れてもらいました。おこづかいをいれています。



☆5月の保健室来校数
5月に何らかのけがや体の不調で保健室に来た人は、全校でのべ165人でした。記録を更新しました。よく遊ぶからなのか、ちょっとしたことが気になる人が多いのか・・・？

思い出の修学旅行

5月22・23日に、6年生は修学旅行に行きました。小学校の一番の思い出と言ったらやはり修学旅行です。平和公園では被爆体験のある方のお話を真剣に聞き、宮島では鹿のかわいさに歓声を上げ、厳島神社では結婚式に遭遇しました。

2日目の製鉄工場の見学では、鉄が作られる圧巻の行程を見ました。それはそれは高温のオレンジ色に溶けた鉄が流れてきて、600度くらいまで水で冷やされ、あっという間に鉄の薄いロールにくるくる巻かれて出てきます。子ども達も息をのんでいました。



みろくの里では、時間をかけて思いっきり遊びました。様々な遊具を堪能し満足しました。子ども達以上に無邪気に遊んでいる担任の姿が印象的でした。子どもの気持ちになってみることは大切なことですね。

6年生は、この修学旅行を通して学んだことを、しっかりまとめてこれからの生活に生かしていくことと思います。

うれしかったことが3つありました。

- ① 被爆体験のある方のお話を聞くときに、子ども達の態度が真剣そのものだったことです。後ろ姿からもしっかり心に刻もうという意気込みが伝わってきました。
- ② ホテルで冷たい水のポットを置いてくださっていました。みんなが飲むので床が水でぬれました。自分からそっとふいていた人がいました。
- ③ みろくの里で、ソフトクリームを買い、すぐに落としてしまった人がいました。お店の方が片付けてくださったので、心からお礼を言いました。

掛合小のABC・・・「あたりまえのことを、ばかにしないで、ちゃんとやる」が生きていますね。

雲南市連合音楽会・・・4年生が参加しました。その様子を4年だよいから紹介します。

☆大成功の連合音楽会

6月17日は5月から練習に取り組んできた合奏、合唱の発表の場、4年生で最も大きな行事！連合音楽会でした。前日は、全校の児童に向けた壮行演奏会でした。

この日に向けて5月から練習に取り組んできました。音楽の授業だけでなく、のびのびタイムの時間や業間や昼休み、子どもさんによっては、土日の時間を使って練習をしてきました。6月に入ってからは本番に照準を合わせ、徐々に仕上がっていきました。

16日の壮行演奏会では、6年生が司会をしてくれて、子どもたちの演奏、代表あいさつ、教頭先生のお話という順で行いました。4年生代表として、航希さんと暖登さんが「これまで練習してきた成果を発揮できるよう頑張ります。」というあいさつをしました。初めての人前での発表ということもあり、合奏は自己採点が平均90点くらいでしたが、合唱はなんと！40点くらいでした。我々も子どもたちも若干、不安の残る前日になりました。

しかし、本番当日は、気合いの入り方が前日とは異なり、朝の歌からエネルギー全開で歌うことができました。それを聞いて、担任も一安心といった感じでした。本番までは、控え室にいましたが、ホールに入る直前、校長も含め引率教員、子どもたち全員で手をつなぎ一つの輪になり、「がんばるぞ！オー！」のかげ声でホールへ！4月から「心をついに！」という言葉は何度も子どもたちに言ってきましたが、みんな心をついにして本番を迎えることができました。

他の学校の発表を聞き、いざ本番！本番は、掛合小学校の代表として、立派に自分たちの力を表現できたのではないかなと思います。緊張している子どももいましたが、自信を持って取り組んでいる子が多かったように感じました。終わってから、「失敗せずにできた！」とか「楽しかった！」という声がありました。

学校に帰ってから、子どもたちと連合音楽会について振り返りをしました。自己採点は、歌、合奏ともに100点という子が多く、自分の力を出し切ったと感じている子が多かったです。「今日、音楽会を成功させることができたこともすごく良かったけど、それよりもすばらしかったのは、そこにたどり着くまでのみんなの取り組み姿勢だよ。何をするときもそんな取り組み方ができたら、絶対力は伸びていくからね。」と今日を含め、この1ヶ月の取り組み方を褒めました。



地域への遠足

1年生・・・多根方面（小畑さん宅のモリアオガエル・牛、農村公園グランド）



2年生・・・波多方面（波多交流センター・さえずりの森）



3年生・・・松笠方面（龍頭が滝・松笠ご縁の館）



4年生・・・入間・穴見方面（別木農園・入間交流センター）



メダカとツバメの話2

5月号ではまだ卵の状態だった校長室のメダカも、小さな赤ちゃんメダカが生まれました！廊下に出した小さな水そうの中で泳いでいるのを子ども達が毎日見るとは、

「少し大きくなったね。」

「かわいいなあ。」

と歓声をあげています。もう少し大きくなったら、親のいる水そうに移しても大丈夫でしょう。

子ども達の中には、家の人と一緒にメダカを探した子もいて、「掛合の小さな川で見つけて、家で水そうに入れたよ。」

と言う子もいました。

また、中庭に面した校舎のひさしの陰のツバメの巣も完成し、ツバメの親が巣の中にじっとしているとと思ったら、なんといつの間にかヒナがいて、ろうつつしに餌を与えていました。廊下を歩いているときに見て、子ども達もびっくりしていました。

これから、親は大変ですね。子育ての大変さを思い、ツバメの親に同情しました。

始まった英語活動

前にお知らせしましたとおり、今年度から雲南市では、3・4年生も英語活動の学習をすることになりました。外国人の英語の先生と、授業中は英語を使って活動します。初めてでも、子ども達は大喜びで学習しています。

保護者の方の感想より

○英語の時間、ず〜っと英語で、正直すごいなあと思いました。フォローもあったけど・・・でも、身ぶり手ぶりで楽しそうな時間でした。自然に入っていきんだ〜と。

○英語の学習で、我が子が手をあげて回答したことも大変びっくりしました。家でよくがんばったねとお話しました。ありがとうございました。

連合音楽会 4年生の感想

6月17日に、連合音楽会がラメールでありました。ぼくたち4年生は「世界がひとつになるまで」の合唱と「風のおか」の合奏をしました。ぼくは、すすをしました。れんしゅうの時には、手が赤くなるほどがんばりました。

本番では、しょうめいかまぶしかつけど、大きな声で歌えてよかったです。合奏の時は、小さな声で「うん たん たん。」といいながらたたきました。キーボードがじょうずで、ぼくはうまくたたきました。

4年生のみんなで作ってよかったし、楽しかったです。